

令和5（2023）年度

学修状況等の把握に関するアンケート結果

（短期大学部版）

生活文化学科 幼児教育学科

修文大学 短期大学部 I R本部

< 目 次 >

1. 令和4（2022）年度 学修状況等の把握に関するアンケートの総括	3
2. アンケートの目的	3
3. アンケート実施期間	3
4. アンケート対象者数と回答率	4
5. 短期大学部全体のアンケート結果	6
問1. 授業の予習・復習時間等（実習記録・課題・レポートや作品の作成、ピアノの練習、 実習準備のための自習を含む）に使った1週間の合計学習時間を教えてください。	6
問2. 問1で回答した予習・復習時間等（レポートや作品の作成、ピアノの練習、 実習準備のための自習を含む）についてどう感じていますか。	9
問3. 問2で④不足している、③やや不足していると回答した人は その原因は何ですか。（複数回答可）	12
問4. 問1の学習時間の内、資格試験対策に使った1週間の 合計学習時間を教えてください。	15
問5. 予習・復習に用いる教材はどれですか。（複数回答可）	16
問6. 普段、学習している場所はどこですか。（複数回答可）	18
問7. 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内にいる 1週間の合計時間を記入してください。	20
問8. アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。	21
問9. 予習、復習を行うためにどのようなサポートを必要としますか	22
問10. 本学の学習環境を向上するために希望することを自由に記述してください。	25

1. 令和 5（2023）年度 学修状況等の把握に関するアンケートの総括

短期大学部において学生の学修状況を把握し今後の教育に生かすため、アンケートを行った。回答率は97.3%と高値であった。

短期大学部全体では、予習・復習等の学習時間は平均 8.8 時間/週であった。昨年度と比較して 0.3 時間/週増加した。1 年生は平均 8.9 時間/週、2 年生は平均 7.2 時間/週、3 年生（幼教 3 部）は平均 11.5 時間/週であった。

このうち資格試験対策のための学習時間は平均 3.5 時間/週であった。昨年度と比較して 0.7 時間/週増加した。

学修時間がまあまあ十分と考えている学生は 43.8%であった。学習時間が不足している主な原因としてアルバイトが最も多く、次いでやる気が起きない、スマートフォン・タブレットなどの使用の順であった。

学習に用いる教材として、講師による配布資料が最も多く、次いでシラバスにある教科書・教材、資格試験用テキストの順であった。

学習場所は、自宅等が最も多く、次いで教室、学生ホール等、カフェ等、図書館の順であった。

授業以外で学内にいる時間は平均 2.9 時間/週であった。昨年度に比較して 0.2 時間/週増加した。

アルバイトの時間は平均 15.1 時間/週であった。昨年度に比較して 0.9 時間/週増加した。

結論として、短期大学部全体の予習・復習等の学習時間は平均 8.8 時間/週であった。そのうち資格試験対策のための学習時間は平均 3.5 時間/週であった。学習時間を多くするためにはアルバイト時間の指導、やる気をおこさせるような指導、およびスマートフォン・タブレットによる e ラーニングが有効であると思われる。学習場所として図書館の利用促進を強化することが求められる。

ディプロマポリシーにある専門的知識・技能の修得には、まず学修時間の確保が必要であり、昨年に比較して増加傾向ではあるが、まだまだ不足していると考えられる。今後とも学修時間の確保のための改善策を考え実行していきたい。

IR本部 本部長
学長 丹羽 利充

2. アンケートの目的

本アンケートは、授業アンケートとは別に学生の学修状況等の実態を掴み、今後の教育に生かすために実施するものである。

3. アンケート実施期間

令和 5 年 7 月 12 日～ 8 月 10 日（8 月 31 日まで回答内容確認作業有り）

4. アンケートの対象者数と回答率

対象者・回答者の単位：人

短期大学部	1年生	2年生	3年生(幼三)	合計・回答率
対 象 者	150	116	63	329
回 答 者	146	114	60	320
回 答 率	97.3%	98.3%	95.2%	97.3%

対象者・回答者の単位：人

生活文化学科	1年生	2年生	合計・回答率
対 象 者	73	58	131
回 答 者	73	58	131
回 答 率	100%	100%	100%

(コース別)

対象者・回答者の単位：人

生活・医療事務	1年生	2年生	合計・回答率
対 象 者	23	10	33
回 答 者	23	10	33
回 答 率	100%	100%	100%

オフィスキャリア	1年生	2年生	合計・回答率
対 象 者	17	27	44
回 答 者	17	27	44
回 答 率	100%	100%	100%

製 菓	1年生	2年生	合計・回答率
対 象 者	33	21	54
回 答 者	33	21	54
回 答 率	100%	100%	100%

対象者・回答者の単位：人

幼児教育学科	1年生	2年生	3年生(幼三)	合計・回答率
対 象 者	77	58	63	198
回 答 者	73	56	60	189
回 答 率	94.8%	96.6%	95.2%	95.5%

(部 別)

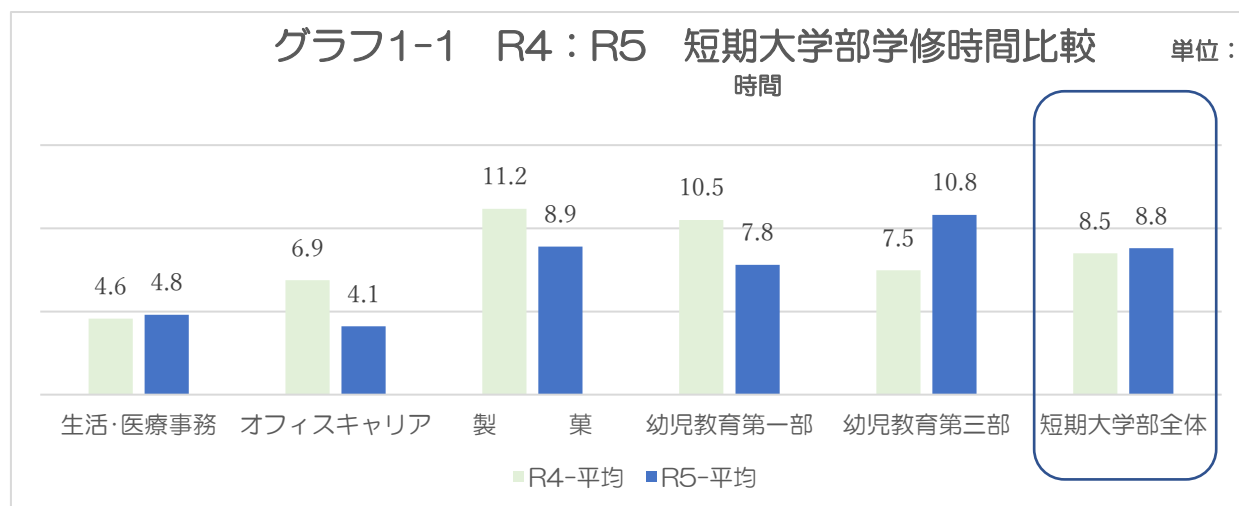
対象者・回答者の単位：人

第一部	1年生	2年生	合計・回答率
対 象 者	8	9	17
回 答 者	8	9	17
回 答 率	100%	100%	100%

第三部	1年生	2年生	3年生	合計・回答率
対 象 者	69	49	63	181
回 答 者	65	47	60	172
回 答 率	94.2%	95.9%	95.2%	95.0%

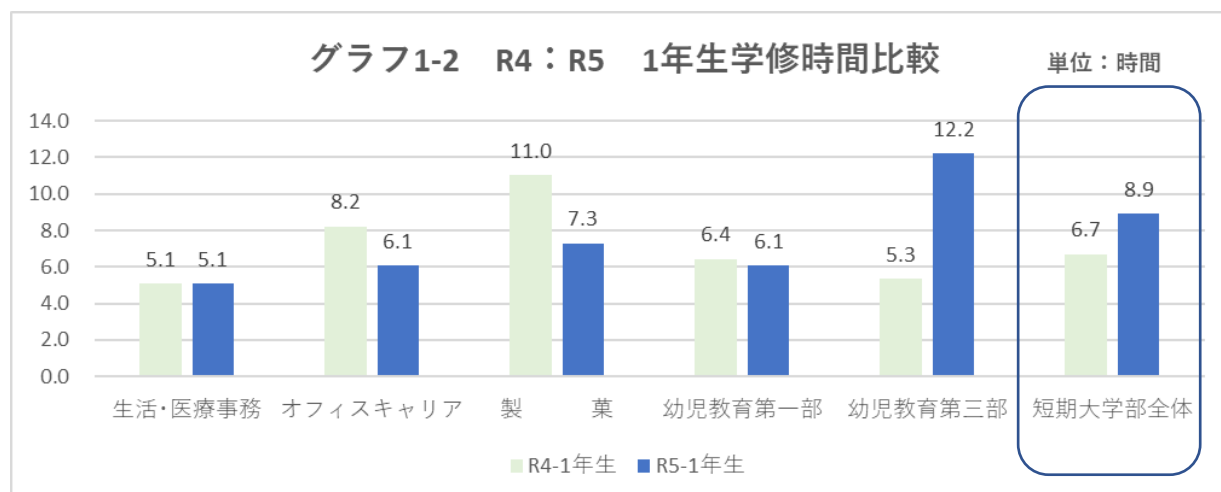
5. 短期大学部全体のアンケート結果

問1. 授業の予習・復習時間等（実習記録・課題・レポートや作品の作成及び資格試験の自習を含む）に使った1週間の合計学習時間を教えてください。※時間数を整数で記入してください。行っていない場合は0を記入してください。



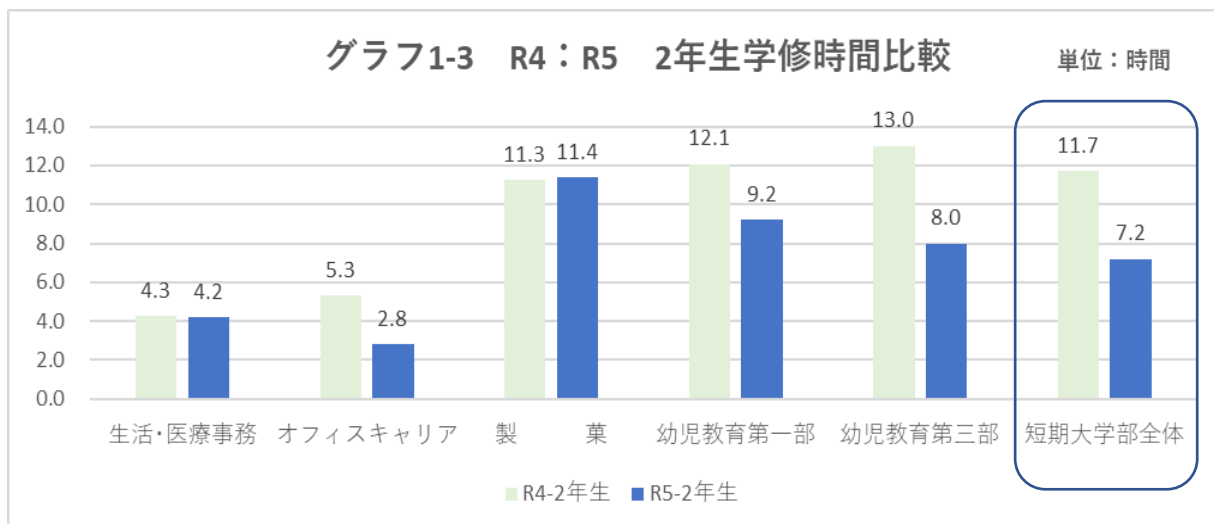
短大全体で予習・復習等に使った1週間の平均時間は8.8時間という結果であった。

昨年度は短期大学部全体で8.5時間であったので、昨年度対比で0.3時間増加した。コース・部別でみるとオフィスキャリア、製菓、幼児教育第一部が減少し、生活・医療事務が微増、幼児教育第三部が昨年度7.5時間で、今年度は10.8時間なので3.3時間増加した。



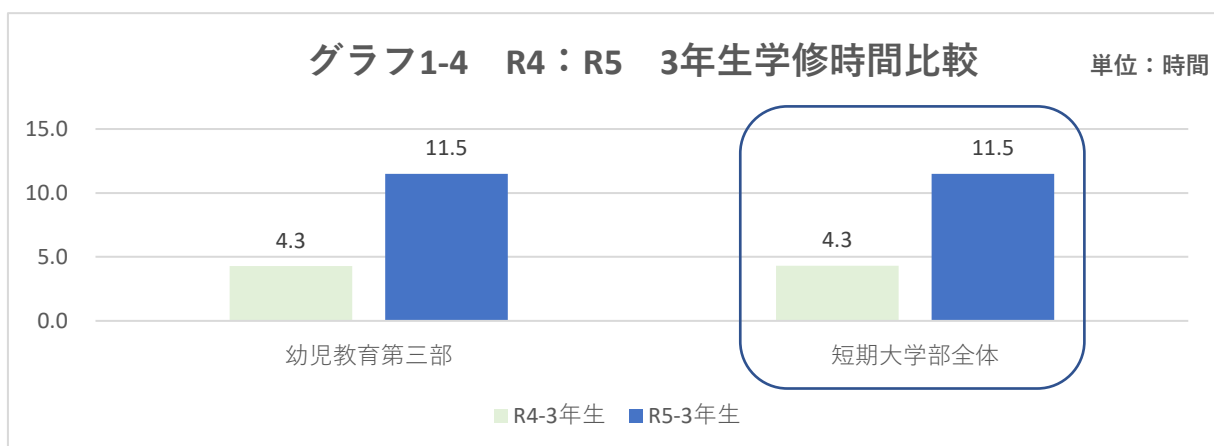
短大1年生が予習・復習等に使った1週間の平均時間は8.9時間という結果であった。

昨年度対比で1年生は、2.2時間の増加だが、幼児教育第三部が6.9時間増と大幅に時間数を伸ばした以外は、減少もしくは昨年並みであった。



短大2年生が予習・復習等に使った1週間の平均時間は7.2時間という結果であった。

昨年度対比で2年生は、4.5時間の減少。生活・医療事務、製菓は昨年度並みだが、あとは大きく時間数を減らしている。



短大3年生（幼児教育学科3年生）が予習・復習等に使った1週間の平均時間は11.5時間という結果であった。

昨年度対比で、幼児教育学科3年生は7.2時間の増加。質問の説明の中で、含まれる学習時間内容をより具体的にしたので大きく増加したと思われる。追加された説明内容は「実習記録・課題」を含むというもの。

<問1について>

短期大学部 生活文化学科と幼児教育学科はディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）を下記のように定めている。

【生活文化学科】

1. 豊かな人間性と社会倫理を身に付けている。
2. 生活者として教養を深め、生活を客観的に把握し、自ら問題を発見し、様々な人と協働して解決することができる。

3. 社会人に必要な知識や技術をもち、自らのスキルを向上するための努力を継続することができる。
4. 各分野のスペシャリストとして、専門的な知識や技能を修得している。
5. 社会の一員として貢献することができる。

【幼児教育学科】

1. 豊かな人間性と社会倫理を身に付けている。
2. 幼児教育・保育の専門家として、専門的な知識や技能を修得している。
3. 幼児教育・保育の専門家として、学び続ける姿勢を持っている。
4. 幼児教育・保育の当事者と協働できるルール・マナーを身に付けている。
5. 社会の一員として貢献することができる。

このディプロマポリシーを有した学生に学位を授与することになるが、1週間の平均時間は8.8時間という実態をどう捉えるかが重要と考えられる。

2023年3月卒業時アンケートでは、ディプロマポリシー関連の質問に対して、生活文化学科では、91.1%以上、幼児教育学科では、97.8%以上の学生が必要な力を身につけることが出来たと回答している。かなり高い評価を得ている。

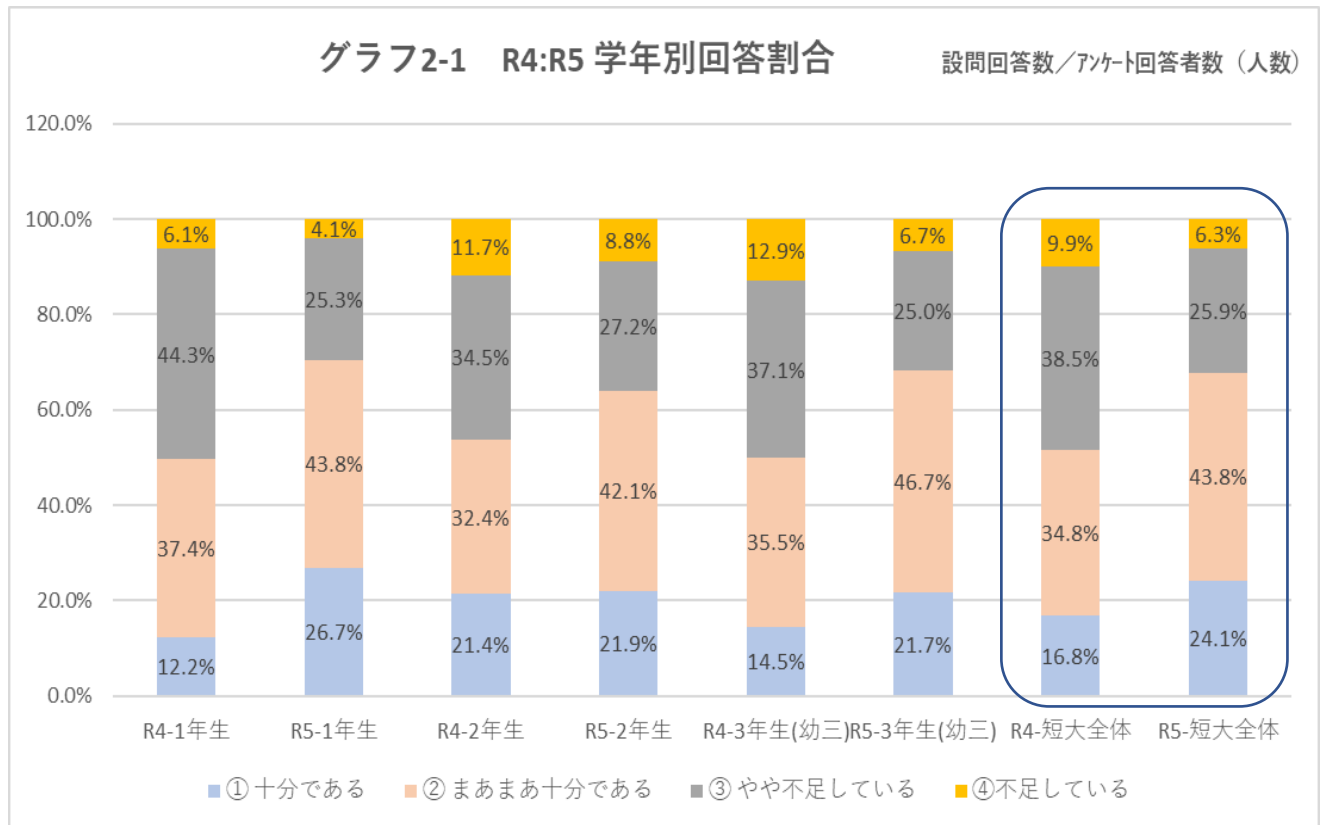
しかしながら、学則にも定められている学習時間からすると学習時間は圧倒的に不足しているのが現状である。学生には、学習時間の確保に一層努力し、よりディプロマポリシーの達成に力を注いでほしい。

これらのことから考えると1週間の予習・復習平均時間8.8時間は、個人差を除けば、文部科学省の2020年6月調査結果の「大学3年生の予習・復習・課題など授業に関する学習時間 平均5時間」と比較すれば多くなっていることは一定の評価ができるのではないかとと思われる。

ただし、短期大学全体での1週間の予習・復習平均時間は昨年度よりも増加したが、2年生（グラフ1-3）では、製菓コースのみが微増しているだけで、残る全てのコース、部が減少していること、1年生も幼児教育学科三部の学生以外は増加していないことについては分析・対策が必要と思われる。

文部科学省の令和4年度「全国学生調査（第3回試行実施）」の結果では、週5時間以下と回答した短期大学生が75%で、前回調査の65%よりも増加している。この結果を同調査では「レポート等の課題が多い傾向にあったオンライン授業が減少し、その結果、授業に関する課題に取り組む時間が減少した可能性が考えられる。」としている。

問2. 問1で回答した予習・復習時間等（実習記録・課題・レポートや作品の作成、ピアノの練習、実習準備のための自習を含む）についてどう感じていますか。



②まあまあ十分であると回答した学生が最も多く回答者の43.8%という結果であった。

昨年度は、③やや不足している が最も多かったので、今年度は回答率の変化が起きている。

<問2について>

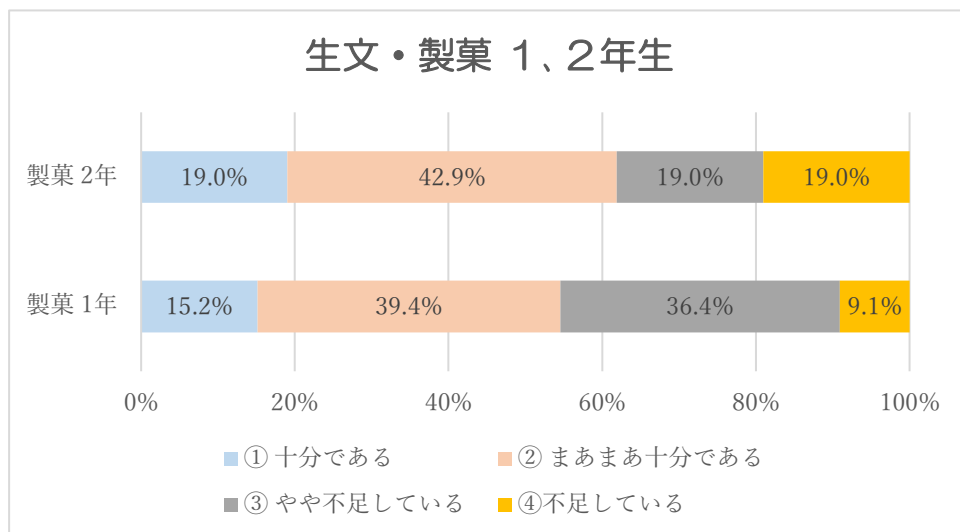
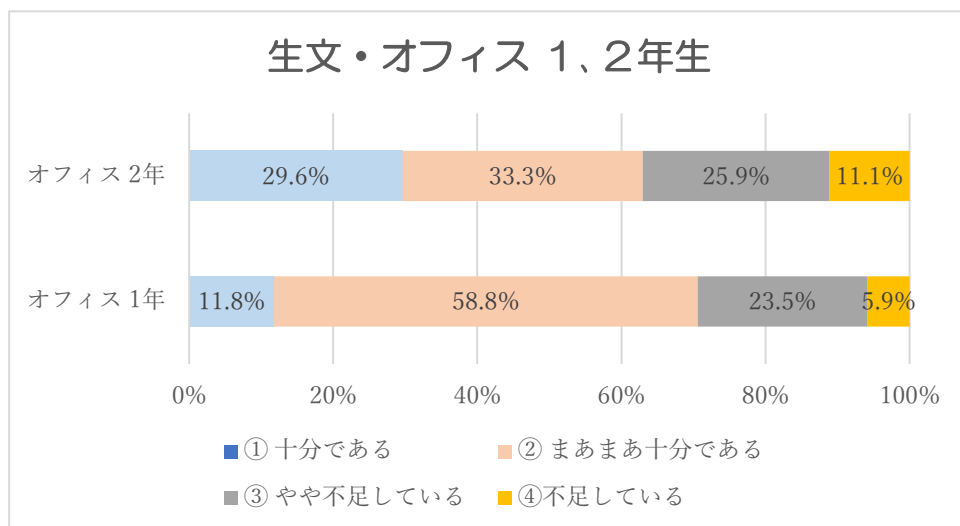
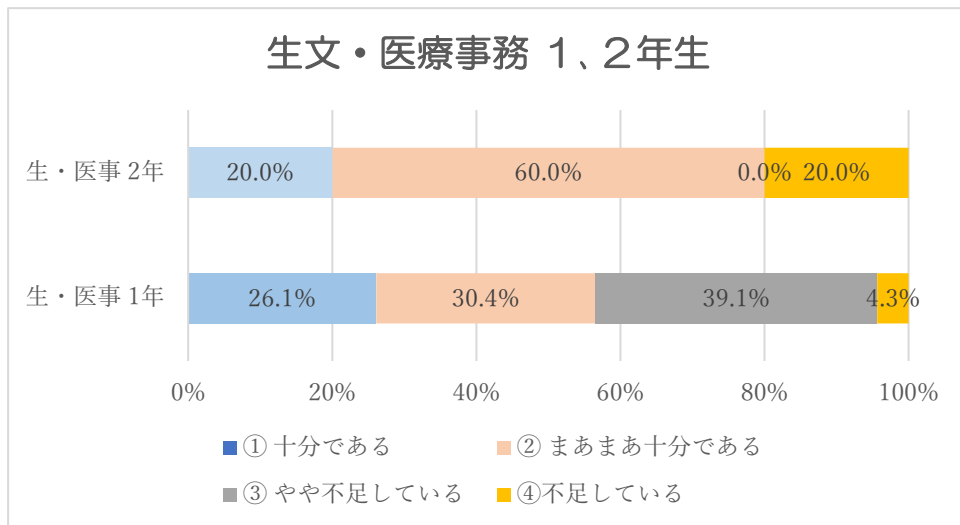
全ての学年で② まあまあ十分である が最も多くなっている。短大全体で、「十分である 7.3%増」、「まあまあ十分である 9%増」、「やや不足している 12.6%減」、「不足している 3.6%減」という結果をみると現状の学習時間数に十分とを感じている学生が増えているという結果になる。全ての学年で同じ傾向にあり、この変化が何故生じたのかの分析も必要と思われる。

また、グラフ2-2「幼教一部」でわかるとおり、「幼教一部」の1, 2年生では、「不足している」の回答0は気にかかる。

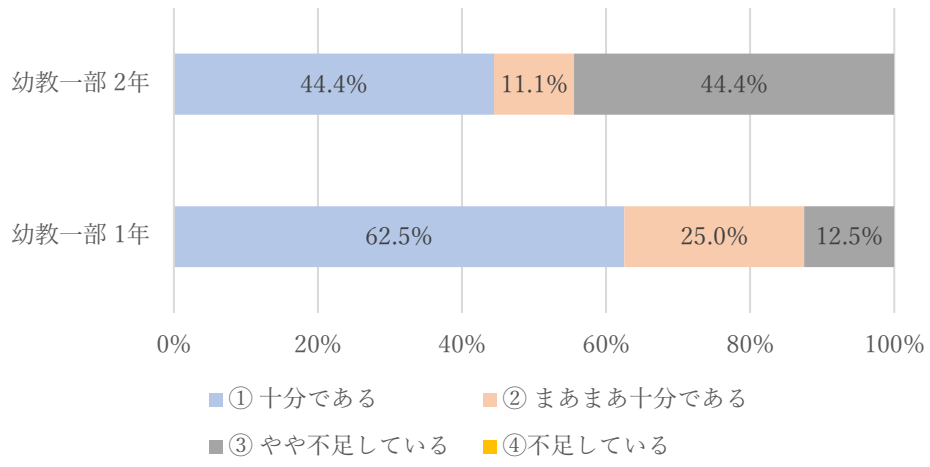
いずれにせよ、学生には現状に満足することなく学習時間を確保してほしい。

【グラフ 2-2】 問 2 の各コース、部 別の結果は次のとおり。

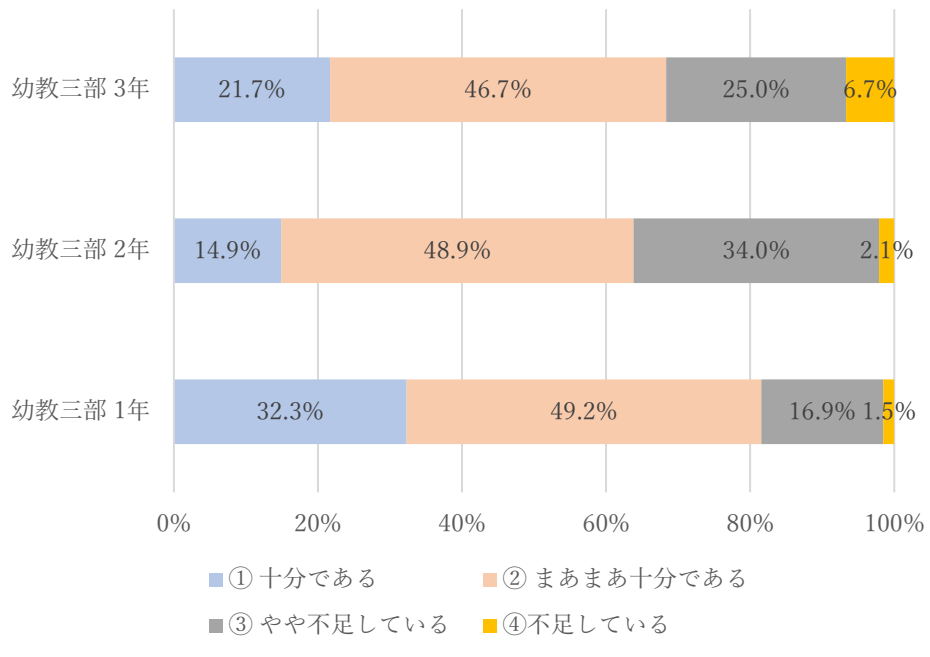
設問回答数/アンケート回答者数 (人数)



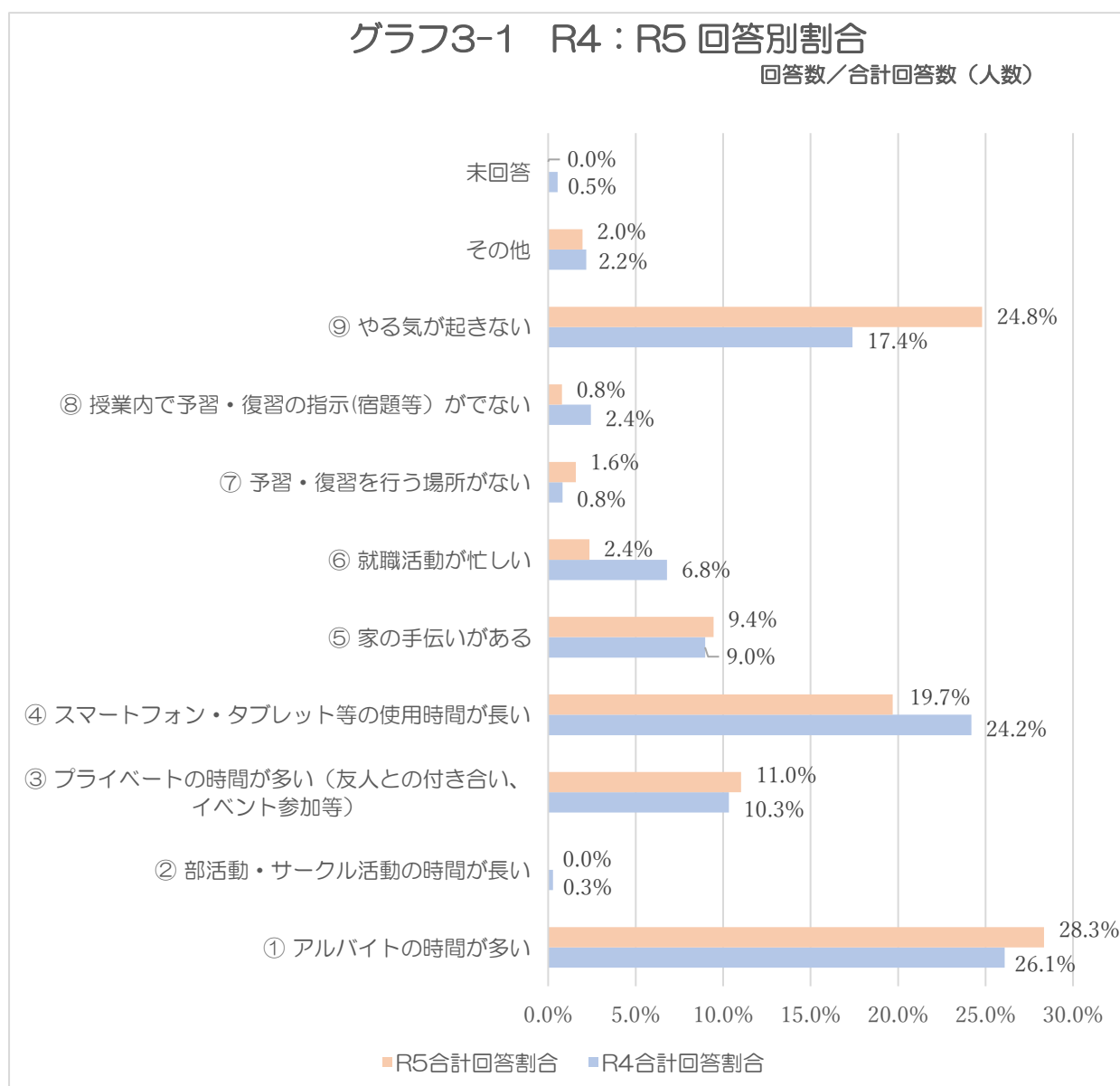
幼教一部 1、2年生



幼教三部 1、2、3年生



問3. 問2で④不足している、③やや不足していると回答した人はその原因は何ですか。
 (複数回答可)



1位「① アルバイトの時間が多い」28.3%、2位「⑨ やる気が起きない」24.8%、3位「④ スマートフォン・タブレット等の使用時間が長い」19.7%、で1～3位で全体の72.8%であった。

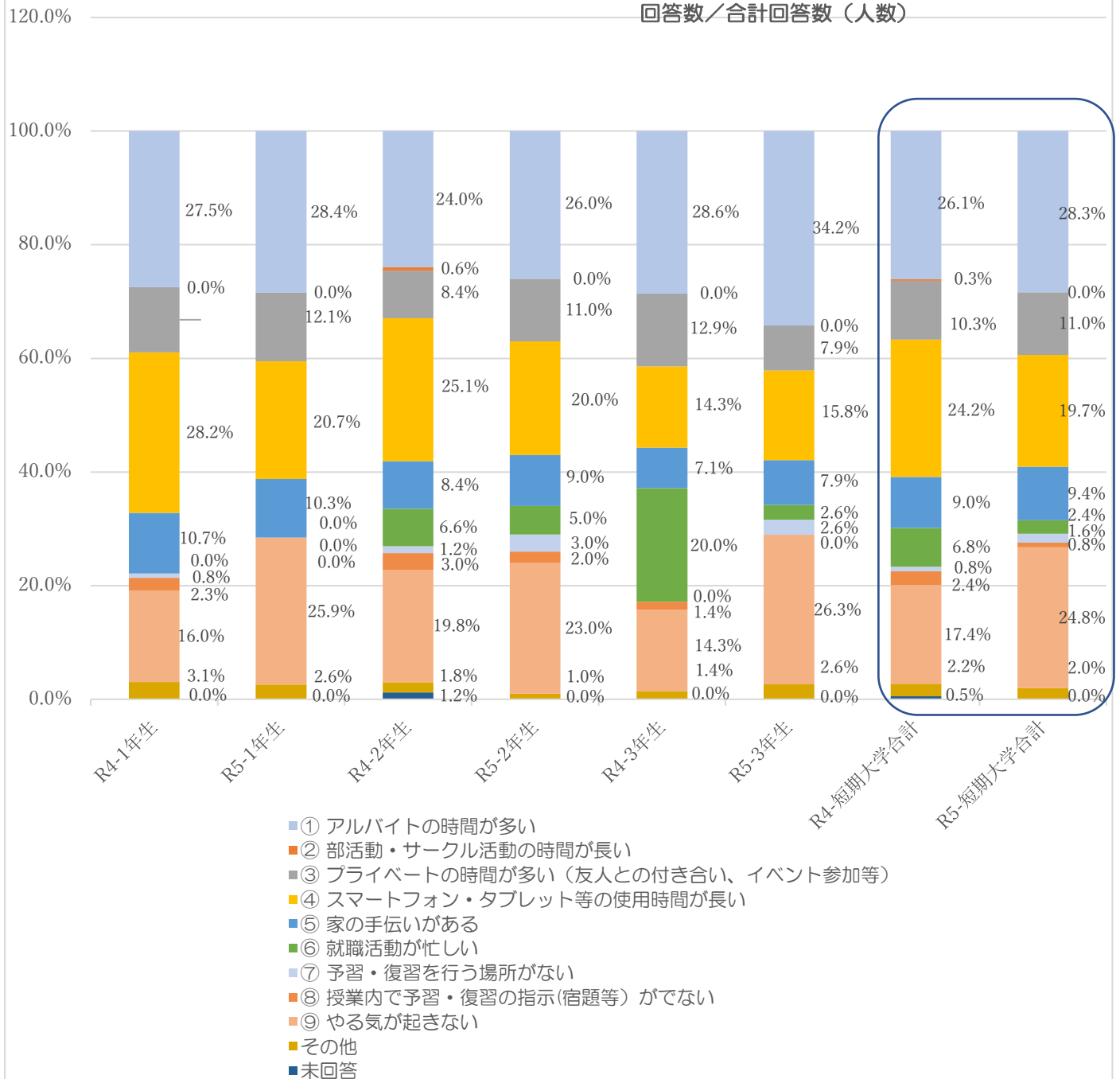
昨年度と比較依した場合、「⑨ やる気が起きない」が3位から2位となり、「④ スマートフォン・タブレット等の使用時間が長い」が2位から3位となり入れ替わった。

グラフ掲載はしていないが、R5の回答数の割合が多い順は、学科別にみても変わらない。

対前年比でみると、「① アルバイトの時間が多い」が2.2%増、「⑨ やる気が起きない」が7.4%増、「④ スマートフォン・タブレット等の使用時間が長い」が4.5%減となった。

グラフ3-2 R4:R5 学年別 回答割合比較

回答数/合計回答数(人数)



問2で④不足している、③やや不足していると回答した学生が、その原因として回答した設問をグラフ3-2でR5、R4年度・学年別でみると、回答数が一番多かった「① アルバイトの時間が多い」は、3年生（幼教三部3年生）が最も増加していて対前年比で5.6%増となっている。「⑨ やる気が起きない」は対前年比で、1年生9.9%増、2年生3.2%増、3年生（幼教三部3年生）12.0%と3年生が最も増加している。対照的に「④ スマートフォン・タブレット等の使用時間が長い」は、3年生以外1、2年生は減少している。3年生（幼教三部3年生）で最も減少したのは、「⑥ 就職活動が忙しい」で17.4%減となっている。

その他の回答については次のとおり。

<生活文化学科>

生活・医療事務 1 年生 学校から家までの通学時間が多く帰宅するのが遅い時間になってしまう。

製菓 1 年生 通学時間

製菓 2 年生 家事

<幼児教育学科>

第三部 1 年生 車校に行っていた

第三部 3 年生 アルバイトから帰ってきて夜であり苦情が入る

<問 3 について>

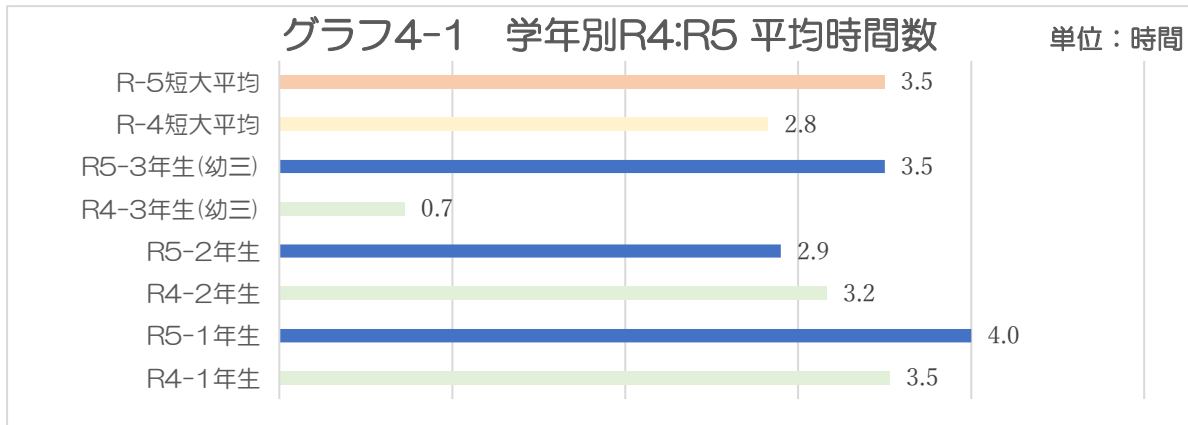
短期大学部では、でアドミッションポリシーを明確にして入学者を受け入れているが、学習時間の確保ができていない理由が「やる気が起きない」と回答する学生がある程度存在するということはめざしている職業に対する情熱が減退していないかを心配する。学生が情熱を失わないようにカリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）に基づき、一層充実した教育課程の編成が求められているのかも知れない。また、短期大学部の両学科では、アドミッションポリシーで、ディプロマポリシーを達成するための要件を定めているが、やる気が起きないと回答した学生が、学習時間が不足していると自覚しているならば、学習時間の確保のアドバイスをしていくことも必要と思われる。

アルバイトの時間数は、全学年で増加しており、昨今の物価上昇が続く中では学生の支出にも当然影響を与えているので、理解できる部分もあるが、学習時間に影響を与えるようなアルバイト時間については、注意喚起が必要と思われる。

スマートフォン・タブレット等の使用時間が長いことについては、スマホの使いすぎが原因で、心身に不調をきたす人が増えていると言われていていること等を知らせていく必要もあると思われる。

問4. 問1の学習時間の内、資格試験対策に使った1週間の合計学習時間を教えてください。

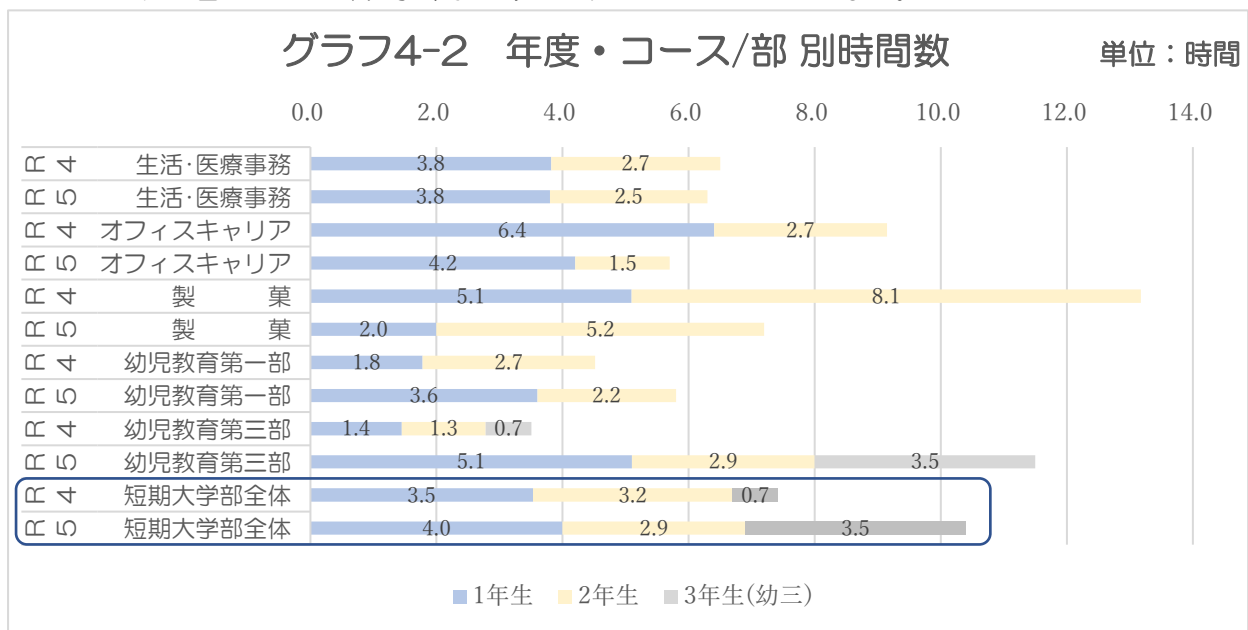
※時間数を整数で記入してください。行っていない場合は0を記入してください。



短大全体で資格試験対策に使った1週間の平均時間は3.5時間という結果であった。

昨年度は2.8時間だったので、0.7時間増加した。3年生（幼教三部3年生）は2.8時間と大きく増加、2年生は0.3時間減少、1年生は0.5時間増加となった。

これを各コース・部、学年別にみると次のグラフのようになる。

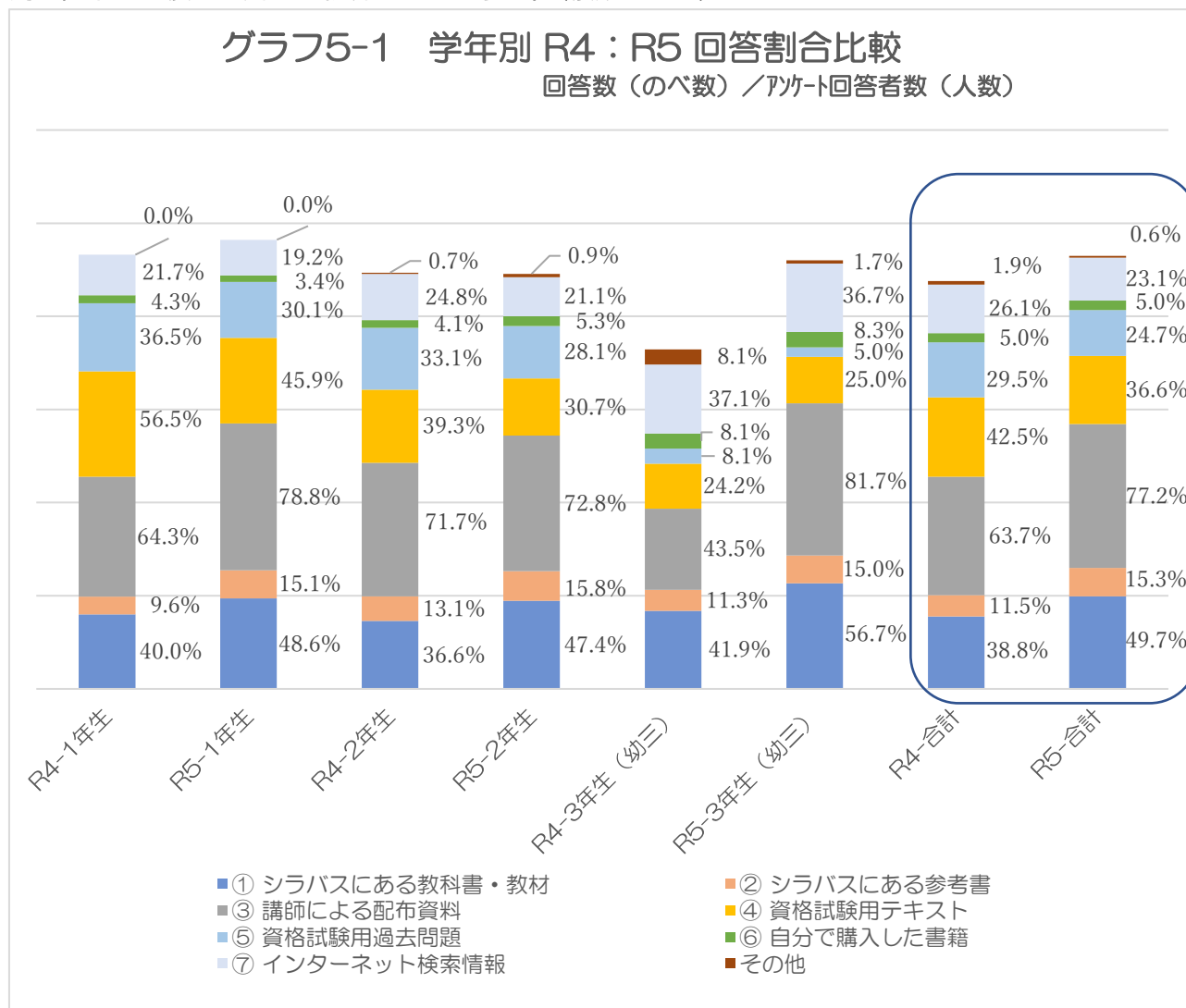


グラフのとおり、生活文化学科は、生活・医療事務コースの1年生が昨年比同時間である以外は時間数が減少した。幼児教育学科は、第一部の2年生が減少した以外は、全て時間数が増加した。特に幼児教育学科三部の3年生は2.8時間の増加と大きく変化している。

短期大学部全体として時間数増加した理由は、幼児教育学科の時間数増加である。生活文化学科の時間数減少、幼児教育学科の時間数増加について、その理由の詳細を明らかにすることが、学習時間の確保とディプロマポリシーにある能力の向上にもつながると考えられる。

文部科学省の令和4年度「全国学生調査（第3回試行実施）」の結果では、短期大学の資格試験の勉強、読書・ディスカッション、実技の練習は、週5時間以下が81%で課題となっている。

問5. 予習・復習に用いる教材はどれですか。(複数回答可)



短大全体で予習・復習で最も多く用いられているのは「③ 講師による配布資料」77.2%。

今年度は、教材ごとの回答数合計からの割合ではなく、アンケート回答者が各々の教材を選択した数値をアンケート回答者合計から割合化し、年度ごとに表した。

今年度も昨年度と同様で「③ 講師による配布資料」が最も多く、アンケート回答者中77.2%で昨年比13.5%増。「① シラバスにある教科書・教材」49.7%、昨年比10.9%増。「④ 資格試験用テキスト」36.6%、昨年比5.9%減。「⑤ 資格試験用過去問題」24.7%、昨年比4.8%減と続いている。

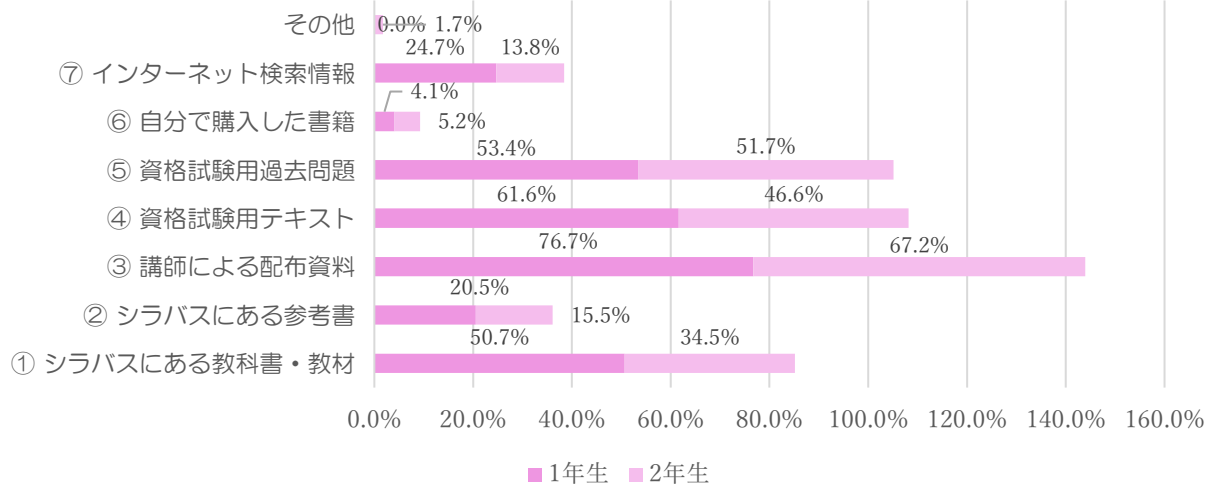
1、2年生の割合順は、短期大学全体と変わらないが、3年生(幼児教育学科第三部)は上位三番目に「⑦ インターネット検索情報」36.7%が入り、「④ 資格試験用テキスト」を上回った。

予習・復習に用いる教材を学科別にみると次のグラフのようになる。

グラフ5-2 生活文化学科 回答割合

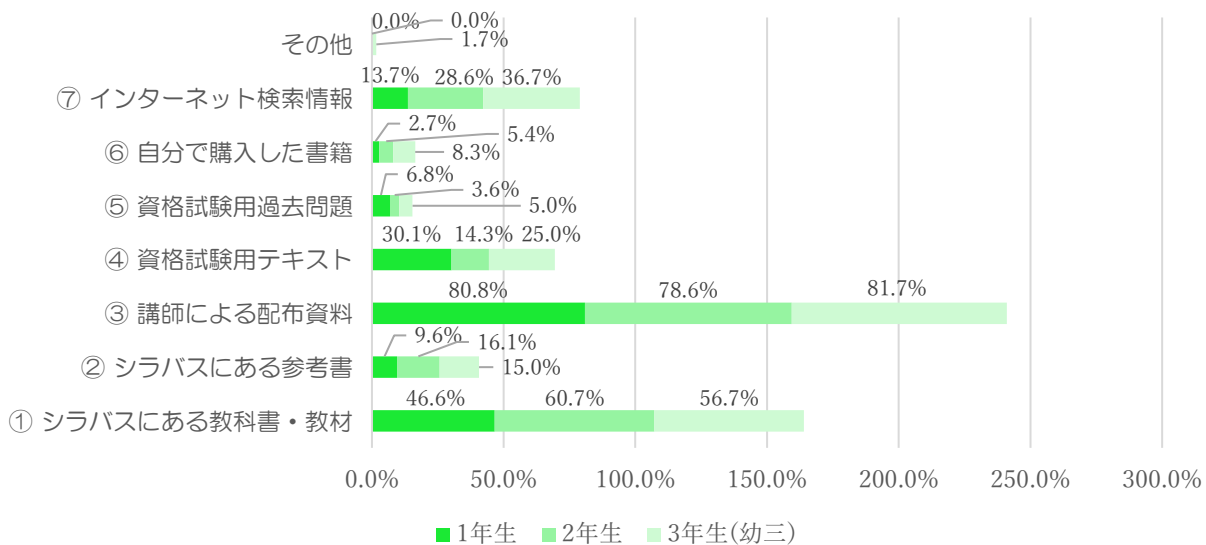
回答数(のべ数) / アンケート

回答者数(人数)



グラフ 5-3 幼児教育学科 回答割合

回答数(のべ数) / アンケート回答者数(人数)



両学科とも「③ 講師による配布資料」が最も多いが、学科ごとにみると以降の教材選択に違いがあることが分かる。

生活文化学科は資格系の教材を選択した学生が多い。

幼児教育学科は、資格系の教材より「① シラバスにある教科書・教材」が多くなっている。

資格試験等の受験機会が多い生活文化学科と授業単位取得が資格に繋がる幼児教育学科の特性が現れていると思われる。

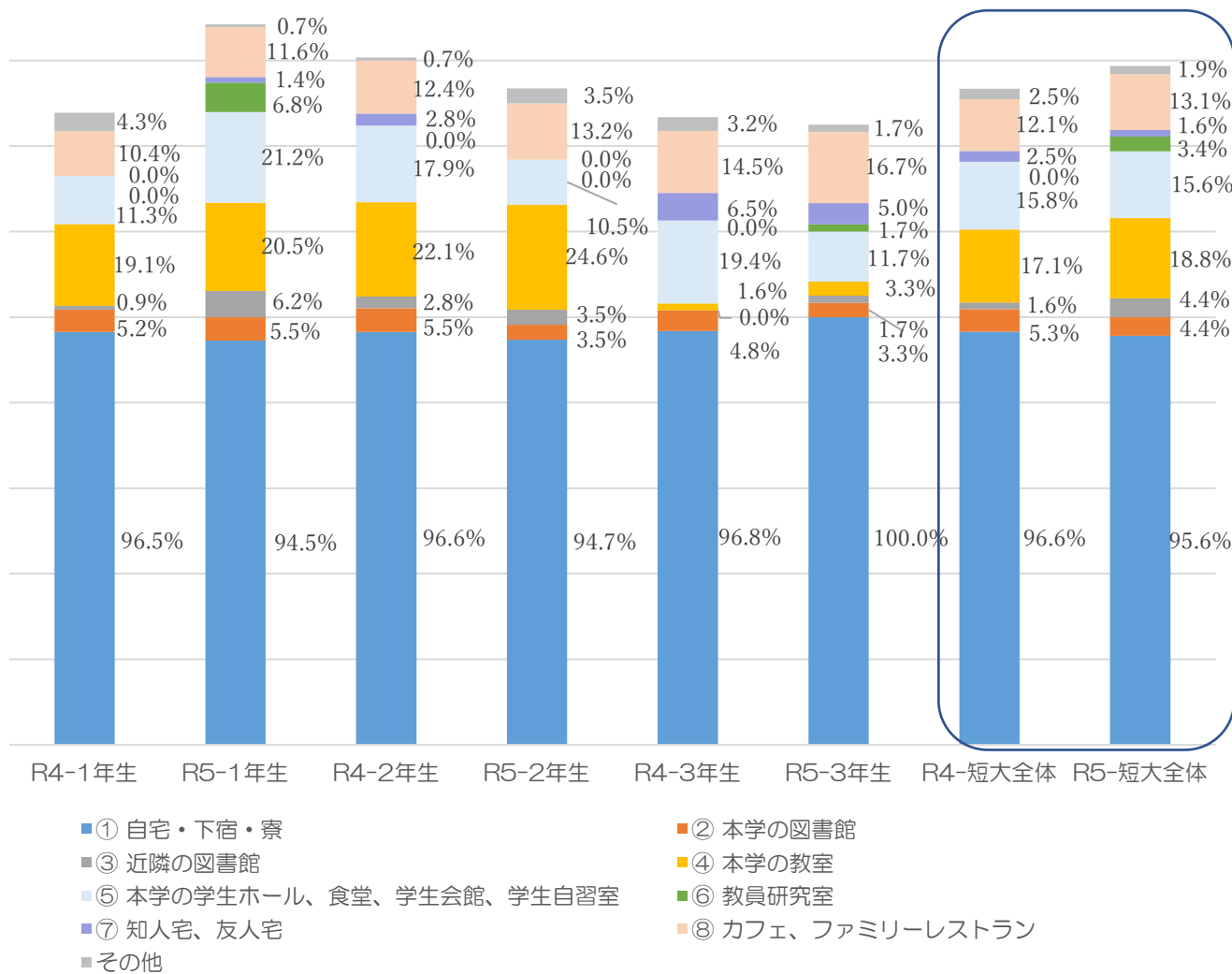
その他の回答については次のとおり。

オフィス2年：授業で配られたプリント 幼教三部3年：していない(予習・復習を?)

問6. 普段、学習している場所はどこですか。(複数回答可)

グラフ6-3 学年別R4:R5 回答割合比較

回答数(のべ人数) / アンケート回答者数(人数)



普段の学習場所は昨年に続き圧倒的に「① 自宅・下宿・寮」で95.6%という結果であった。

今年度は、教材ごとの回答数合計からの割合ではなく、アンケート回答者が各々の教材を選択した数値をアンケート回答者合計から割合化し、年度ごとに表した。

昨年度と比較して、回答数の多い順は「① 自宅・下宿・寮」、「④ 本学の教室」、「⑤ 本学の学生ホール、食堂、学生会館、学生自習室」、「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」までは変わらない。

「③ 近隣の図書館」の割合が増加し、「② 本学の図書館」が減少している。学生の図書館の利用促進を強化することが求められる。

その他の回答については次のとおり。

<生活文化学科>

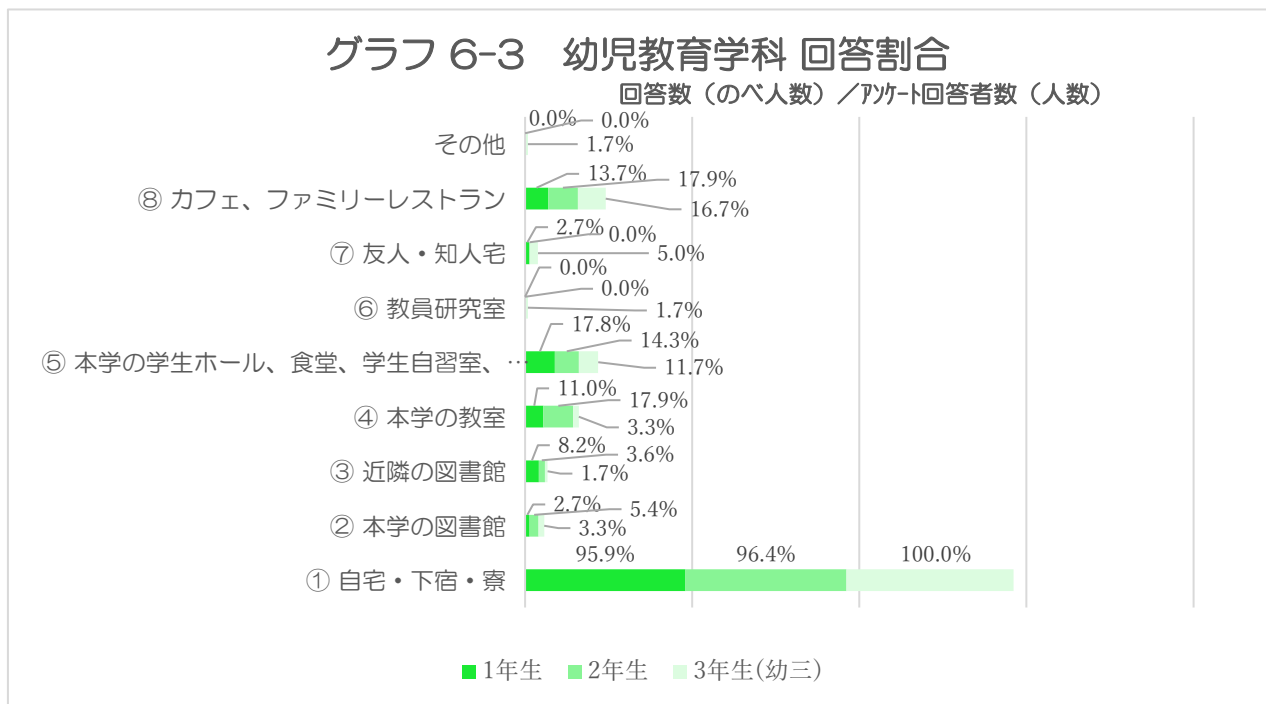
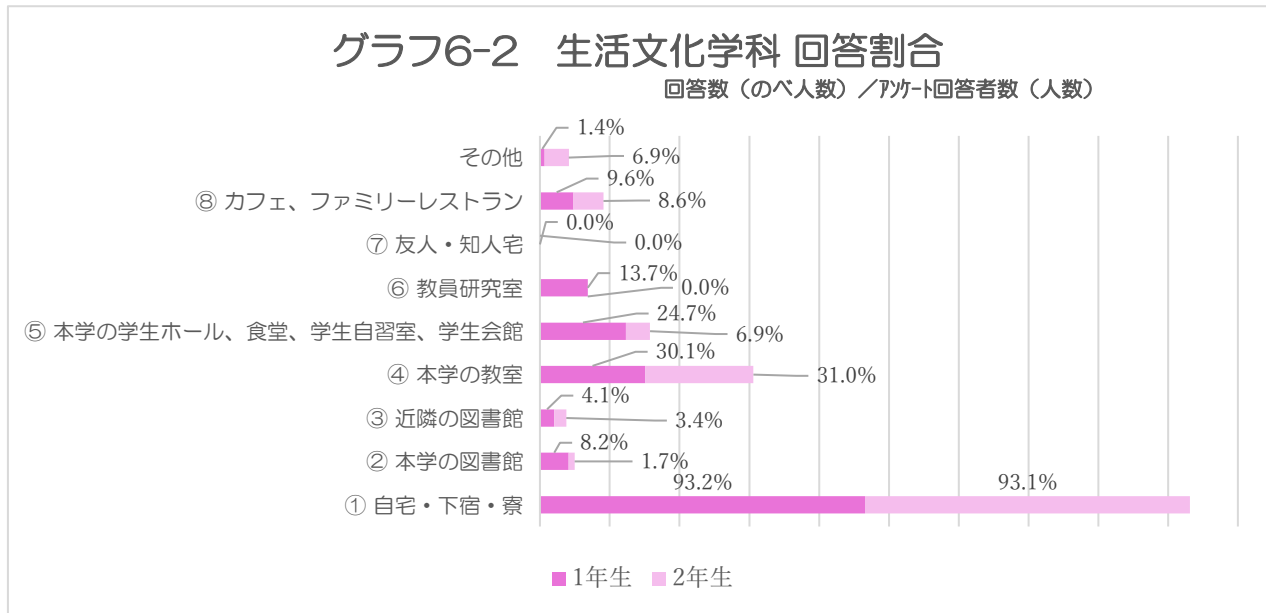
生活医療 2 年生：実家

オフィス 1 年生：電車 オフィス 2 年生：通学時に利用する高速バス パソコン室 2 名

<幼児教育学科>

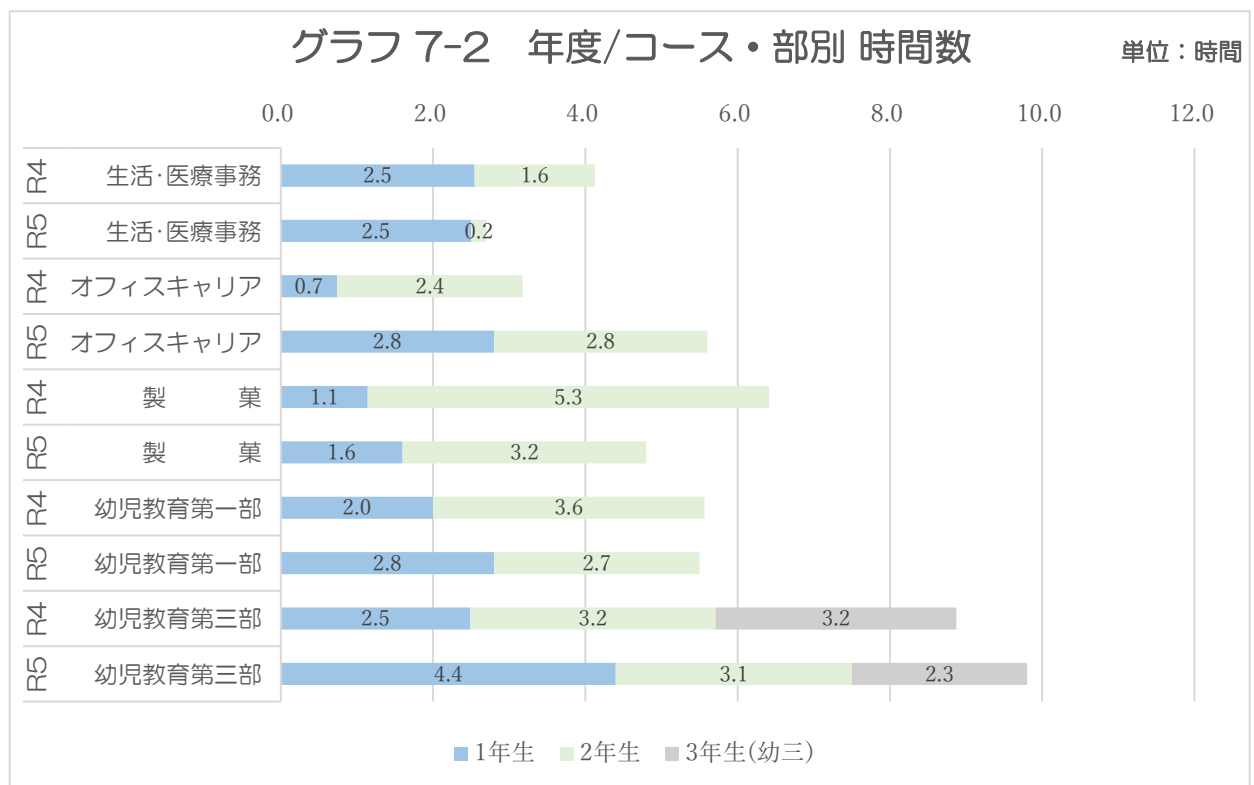
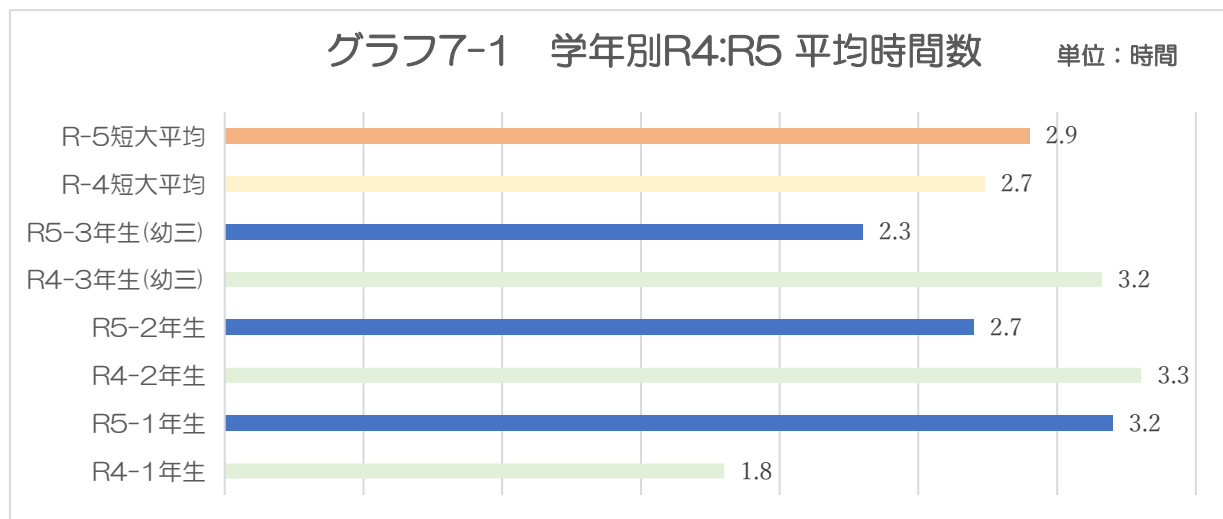
第三部 3 年生 電車の中

学習場所を学科別にみると次のグラフのようになる。



「① 自宅・下宿・寮」が両学科とも最も多い回答数だが、次は生活文化学科が「④ 本学の教室」、幼児教育学科が「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」で学科ごとの違いがある。

問7. 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内にいる1週間の合計時間を記入してください。

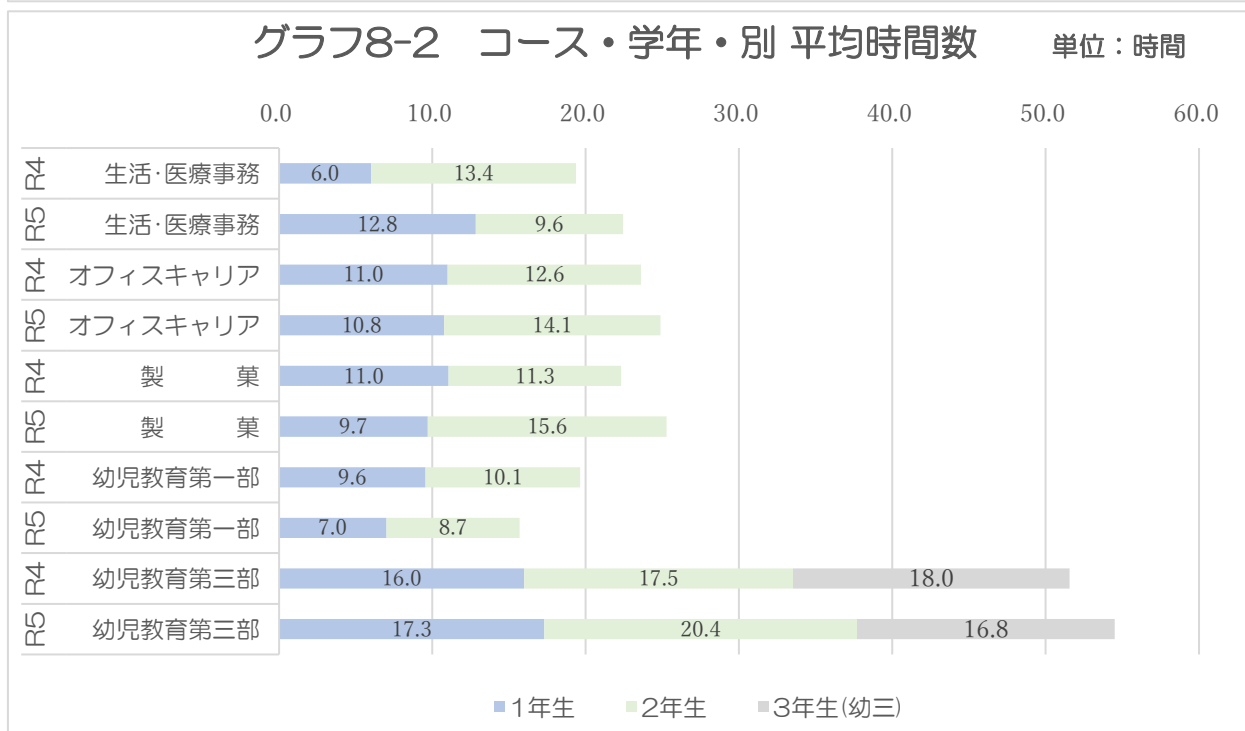
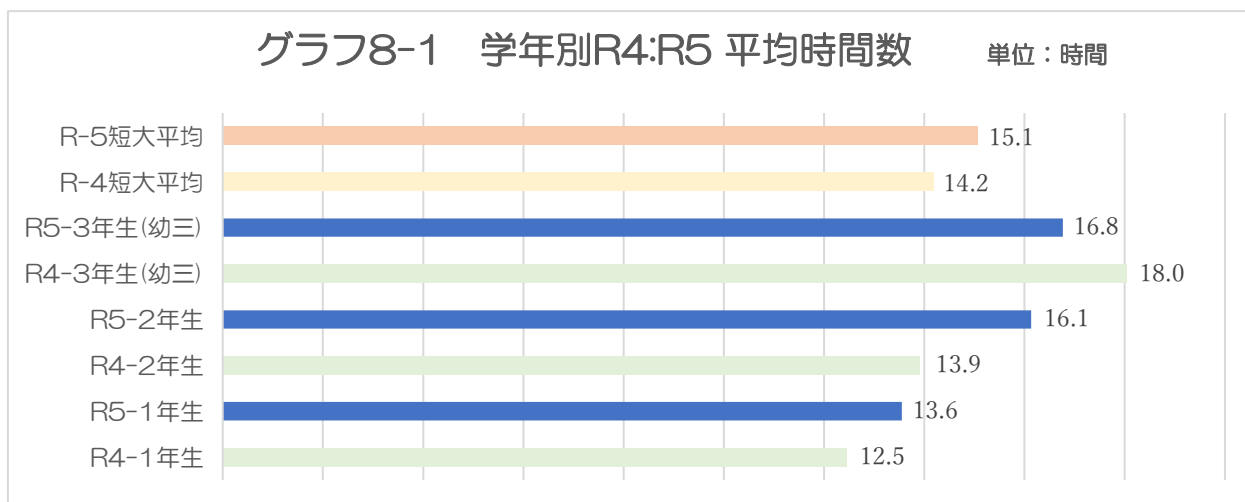


短大全体で授業以外で学内にいる時間は、1週間の平均で2.9時間という結果であった。

グラフ7-1のとおり、昨年度と比較して0.2時間学内滞在時間が多くなった。中でも多くなったのは1年生で、1.4時間増えた。この理由がある程度分かると交流の推進の手掛かりとなるかもしれない。

この結果をコース・部別でみたのがグラフ7-2である。幼児教育学科第三部1年生がもっとも多く滞在時間は4.4時間であった。続いて製菓2年生3.2時間、幼教三部2年生3.1時間、オフィス1.2年生・幼教一部1年生が2.8時間となっている。

8. アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。



短大全体でアルバイトを行っている時間は、1週間の平均で15.1時間という結果であった。

グラフ8-2のとおり昨年度と比較すると0.9時間増加した。どうしても午後授業のない幼児教育学科第三部が多い時間数となるが、夕方以降にしかアルバイトができない学生の時間数が少ないとは言い切れない。

<回答データから週20時間以上アルバイトをしている学生を抽出>

学年	生活・医療			オフィス			製菓			第一部			第三部		
	回答者数	20H以上	割合	回答者数	20H以上	割合	回答者数	20H以上	割合	回答者数	20H以上	割合	回答者数	20H以上	割合
1年生	23	7	30.4%	17	1	5.9%	33	3	9.1%	8	1	12.5%	65	25	38.5%
2年生	10	2	20.0%	27	10	37.0%	21	7	33.3%	9	2	22.2%	47	26	55.3%
3年生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	27	45.0%
合計	33	9	27.3%	44	11	25.0%	54	10	18.5%	17	3	17.6%	172	78	45.3%

問9. 予習、復習を行うためにどのようなサポートを必要としますか。

<生活文化学科>

生活・医療事務コース

1年生

- ① 先生と勉強する
- ② 教師の相談のしやすさの雰囲気作り
- ③ 先生のアドバイス
- ④ 先生と勉強
- ⑤ 先生との勉強会
- ⑥ 予習、復習用のプリントがあったらいい
- ⑦ 講座
- ⑧ 先生がサポートして欲しい
- ⑨ 分かりやすい解説
- ⑩ 授業前に10分ほどの時間が欲しい

2年生

- ① 特に無し

オフィスキャリアコース

1年生

- ① 無し
- ② 授業内容のアップロード
- ③ 特になし
- ④ 次の授業でする内容をした大まかでもいいので言って欲しいです
- ⑤ いつでもわからないところを聞けるようにネットのチャットサービスをつくる
- ⑥ 参考資料の配布

2年生

- ① 授業で書き込んだプリントを使って家で自習をしているだけでは足りないと思うので、もっとプリントが欲しい
- ② 先生全員クラスルーム作ってほしい
- ③ 特になし
- ④ 特になし
- ⑤ 特になし
- ⑥ なし
- ⑦ なし
- ⑧ 講義の内容のpdfが欲しい

製菓コース

1年生

- ① ポータルサイトもっと活用してほしい
- ② 単元ごとのプリント
- ③ まとめたプリントを配布して欲しいです

- ④ 過去問の配布
- ⑤ テスト対策をより細かく教えて欲しいです
- ⑥ テスト対策のプリント配布

2年生

- ① プリント
- ② プリント配布
- ③ 特になし
- ④ 大事な所をまとめたプリントがほしいです。
- ⑤ とくになし
- ⑥ プリント
- ⑦ 主要ポイントをまとめたプリントが欲しいです

<幼児教育学科>

第一部

1年生

- ① 復習プリントの配布
- ② 提出はしなくていい復習のプリント
- ③ 紙
- ④ 授業内プリント

2年生

- ① 特にありません
- ② 特になし
- ③ なし
- ④ テストの予習復習のプリントを1枚のプリントにまとめて欲しい

第三部

1年生

- ① 特にない
- ② 対策プリン
- ③ 教材がもっと欲しい
- ④ 生徒を当てて直接教えるようにしたりしていただくと助かる
- ⑤ テスト対策プリントなどの資料を作って頂きたいです
- ⑥ 補講
- ⑦ プリント配布
- ⑧ 小テスト
- ⑨ 簡潔にまとめた資料
- ⑩ オンラインが欲しい
- ⑪ 授業の内容でどこが必要なところか分からずに先生の話が淡々と続くことが多かった
- ⑫ 参考資料
- ⑬ ピアノのリメディアルをもう少し多くして欲しい
- ⑭ 資料を分かりやすくまとめてほしい

- ⑮ 分かりやすくまとめた資料が欲しい
- ⑯ 資料
- ⑰ 分からないことがあったらすぐ聞ける

2年生

- ① 分からないところを教えて欲しい
- ② 宿題
- ③ 公務員試験の過去問題
- ④ 授業の振り返り(まとめ)プリントが全教科欲しい
- ⑤ 家が片付かない
- ⑥ その教科テストの1週間前はずっと先生が学校におって欲しい
- ⑦ 特にない
- ⑧ 試験のためになるような課題まとめプリントを出して欲しい
- ⑨ ない
- ⑩ ない

3年生

- ① 定期試験対策プリント
- ② ないです
- ③ 特にない
- ④ プリント配布
- ⑤ 授業前に確認
- ⑥ 3年生でもピアノのリメディアルが欲しい
- ⑦ ない
- ⑧ 重要なところなどプリントでわかりやすくして欲しい
- ⑨ 授業で行った内容を復習できる簡単なテストのようなものを用意していただければうれしいです
- ⑩ 特にない
- ⑪ 分かりやすいプリント配布
- ⑫ 講義後に問題を解けるようにプリントやサイトをだして欲しいです
- ⑬ どの部分を特に重要に勉強した方がいいか教えて欲しい
- ⑭ しっかりとできる範囲であること
- ⑮ 範囲を詳しく伝える
- ⑯ 分かりやすいプリント、テキスト
- ⑰ 特になし
- ⑱ 希望なし
- ⑲ なし
- ⑳ メールによる配布
- ㉑ 先生に気軽に分からない所が聞ける何か欲しい、授業プリントでも勉強はできるが繰り返し復習が出来るようなプリントが欲しい
- ㉒ パソコンの配布

- ㉓ 特になし
- ㉔ 授業内で終わる内容少し家でやる
- ㉕ スマホでもすぐ復習できるようなアプリが欲しいなと思います
- ㉖ ないです
- ㉗ 分かりやすいプリント
- ㉘ 大事な要点をまとめたプリントがほしい
- ㉙ とくにわかりません

問10. 本学の学習環境を向上するために希望することを自由に記述してください。

<生活文化学科>

生活・医療事務コース

1年生

- ① 話し方の癖をなくし、授業内容だけに気を傾けられるようにすること
- ② 質問のしやすい場所をもっと作った方がいい
- ③ 授業中に休憩時間を設けて欲しい
- ④ 学校に残って勉強できる場所を増やしてほしい
- ⑤ 自主勉強室を増やして欲しい
- ⑥ 学習できるスペースをもっと作って欲しい
- ⑦ 食堂の営業時間を夕方にも開店して欲しい

2年生

- ① 特に無し

<オフィスキャリアコース>

1年生

- ① 無し
- ② 先生と生徒の交流の場がほしい
- ③ 特になし
- ④ もう少し勉強スペースを増やしてほしいです
- ⑤ パソコン室にもWi-Fiをつなぐ
- ⑥ WiFiが弱くすぐに検索できないのもう少し強くして欲しい
- ⑦ 同じタイミングで多数の教科から課題を出されると少し困る

2年生

- ① 特になし
- ② 特になし
- ③ 特になし
- ④ なし
- ⑤ なし
- ⑥ 図書室の個人スペースを増やしてほしい

<製菓コース>

1年生

- ① 自習室の設置
- ② 分からなかったところを先生に聞く時間を作って欲しい

2年生

- ① 特にない
- ② 集中しやすい環境をつくる
- ③ 特になし
- ④ 特にないです
- ⑤ パソコンを5号館にも置いて欲しい
- ⑥ 場所がほしい
- ⑦ 特にない

<幼児教育学科>

第一部

1年生

- ① 使う教室のエアコンを先に付けておいて欲しい
- ② 特にないです
- ③ 特になし

2年生

- ① 柔らかい椅子が欲しいです
- ② 特になし
- ③ 週によって課題が多いことがある
- ④ 午後まで講義があることを加味して欲しい
- ⑤ 授業内でやる課題を少し増やして欲しい

第三部

1年生

- ① ピアノ初心者にもう少し優しくして欲しいピアノで保育士になるモチベを無くされる
- ② 授業の時間に自習の時間が欲しい
- ③ テスト対策の授業が欲しいです
- ④ 自習室
- ⑤ 静かに勉強する
- ⑥ 自習室を設けて欲しい
- ⑦ 朝とお昼のバスの本数を増やして欲しいです
- ⑧ エアコンがききすぎて寒い
- ⑨ 特にないです
- ⑩ 特にないです
- ⑪ 特になし
- ⑫ わかりやすい参考書が欲しい
- ⑬ 学校に勉強スペースを増やす

2年生

- ① 自習できる部屋を知らないので教えて欲しい

- ② なし
- ③ カラフルセレクション曲のCD
- ④ 8号館にもエレベーターが欲しい
- ⑤ 学生ホールのWiFi環境がたまに悪い時がある
- ⑥ 椅子が汚い 机の上に消しゴムのゴミが残っている
- ⑦ ない
- ⑧ ない

3年生

- ① 仕切りのある学習スペース
- ② ないです
- ③ 先生によって態度を変える人がいるからそこをみてほしい。だから見回って欲しい
- ④ 先生ちゃんとして欲しい 心理の
- ⑤ ない
- ⑥ 特にありません
- ⑦ 気軽に先生に質問できる時間を増やしてほしいです
- ⑧ 特になし
- ⑨ とくになし
- ⑩ WiFiが繋がる場所で勉強出来たらいいなと思います (PCを使うことがあるので)
予約で部屋を借りれるようにしてほしいと思います
- ⑪ 施設を短大側も新しくする
- ⑫ 特になし
- ⑬ 希望なし
- ⑭ なし
- ⑮ 特になし
- ⑯ 無料送迎バスをつかってほしい (駅から学校まで)
- ⑰ 無料バス欲しい 帰るのに1時間かかる^-^
- ⑱ 特になし
- ⑲ 特になし
- ⑳ 今のままで満足です
- ㉑ WiFiがしっかり繋がる場所で勉強したい
- ㉒ 個室欲しい